miach1.txt

各チャンネルの、球に-1kV印加時の測定中心エネルギー、α方向の視野中心とg-factor

０は減衰無し

-1.0はTOPに球と同じ電位をかけて感度を下げた場合の、球に-1kV印加時の測定中心エネルギー、α方向の視野中心とg-factor

（三宅さんからもらった情報ファイルそのまま）

ch\_N\_100\_corrected.txt

感度減衰無し（TOP 0V）の時のチャンネル毎のθ方向の理想的な中心、実験から補正したθ方向の中心、理想と実験の差、使用した実験データの数

です。（私の方で、三宅さんからの情報に、チャンネル毎のθ方向の理想的な中心、実験から補正したθ方向の中心を入れたものです）

ch\_R1p0\_100\_corrected.txt

感度減衰有り（TOP = Sphere）の時のチャンネル毎のθ方向の理想的な中心、実験から補正したθ方向の中心、理想と実験の差、使用した実験データの数

です。（私の方で、三宅さんからの情報に、チャンネル毎のθ方向の理想的な中心、実験から補正したθ方向の中心を入れたものです）

センサーと座標系の関係は、座標系.pdfを見てください。